

2020年度 飛騨御坊真宗教化センター 事業計画

育成部会

- テーマ・目標…… 己が分を思量せよ
 僧俗ともに「如来から教化される存在」であることを再確認する。
 各組の教化の状況・課題を把握し、センターが発信する帰敬式・同朋唱和の理念を共有する。
- 長期展望…………… 地区教化の基軸である帰敬式、同朋唱和を推進する事業を組単位で継続的に実施できるようにする。そのためには、門徒のみならず、僧侶には主体的かつ積極的に取り組む姿勢を求める。それなくして、寺院および別院の報恩講の回復はありえない。

事業名称	期日	会場	講師	備考
【帰敬式推進】 法名に関する懇談会	9～10月	高山教務支所	高山地区内僧侶	法名を授ける立場である僧侶が、どのように法名を決め、そこに込められた願いをどのように受式者に伝えるか。受式後、どのように受式者と関わっていくか。それぞれの現状や実践を座談形式で話し合う。
【同朋唱和】 同朋唱和推進の願いを考える会（声明儀式作法研修会）	未定	高山別院 または各組	育成部会教化委員	御遠忌法要に向けて取り組んできた同朋唱和の促進は、御遠忌のためにとどまらず、別院・各寺院の報恩講の回復のためであること、門徒だけでなく、住職が主体的かつ継続的に関わるべき教化事業であることを再確認する。 会場は別院を予定しているが、各組を巡回する案もあり。
				50,000
事業名称	期日	会場	講師	備考（予算）

<p>【同朋唱和】組声 明儀式作法研修会</p>	<p>各組で決定</p>		<p>教区内准堂衆・別 院列座等</p>	<p>別院・各寺院の報恩講御 遠夜の勤行、各家庭のお 内仏報恩講の勤行を、僧 俗ともに勤めるための研 修。御遠忌法要に参詣し た門徒だけでなく、新規 の参加者を募集して実施 する。 【内容】 ・「正信偈」真四句目 下、念讚五淘「五十六億 七千万」次第六首 ・「正信偈」草四句目 下、念讚三淘「三朝浄土 の大師等」次第三首 (各組の意向や状況をふ まえて、いずれか、もし くは両方の練習を実施)</p>
<p>聖教学習会 岐阜地区開催の聖 典学習会サテライ ト聴講</p>	<p>1月～3月中に 全3回、随時 (サテライト聴 講)</p>	<p>高山教務支所</p>	<p>藤元雅文氏 (1回) 講師未定 (2回)</p>	<p>2016年度より、藤元 雅文氏を講師にむかえ 「正信偈」に学ぶ」を 聴講してきた。今年度は 「正信偈」結勸について 講義していただく。残り 2回については内容・講 師ともに未定。 岐阜地区開催の聖典学 習会のサテライト聴講も 予定。</p>
<p>得度事前研修会</p>	<p>岐阜地区開催に 準じる</p>	<p>岐阜高山教務所</p>	<p>未定</p>	<p>新教区体制になったのに ともない、岐阜地区で合 同開催する。</p>
<p>◆関連教化事業 【推進員研修】親鸞教室(同朋の会推進講座)①前期講習 ②後期講習 【門徒女性研修】③婦人研修会 【門徒会研修・奉仕団】④組門徒会研修、⑤組門徒会奉仕団</p>				

2020年度 飛騨御坊真宗教化センター 事業計画

伝道部会

テーマ・目標…… 現代の社会において、共に継続して聞法して行けるサンガの形成を目指す

長期展望…… 個々人それぞれに仏法への関わりを持てる場が開かれ、個々の人が帰敬式・報恩

事業名称	期日	会場	講師	備考
施設訪問	各組主体の施設訪問の、全体取りまとめ、サポート			
ひだご坊 一口法話	—	別院・末寺へ足を運べない方に向け、御坊ホームページで文章での法話発信（2回/月）		
真宗公開講座	・真宗同朋の会と共催、責任部署として開催（3回/年）			
平和と人権の旅	岐阜地域との共催を検討する			
伝道 中長期 ロードマップ策定	中長期の伝道方針・内容検討・認識共有・部会内座談 等			
カルト相談窓口	継続設置、窓口部署としてカルト問題発生時の初動取り次ぎを行う			
解放推進協議会	・要員研修参加の奨励			
真宗同朋会の 組織改編	現在、組織単位が校区単位になっていたりと、支部が分裂しており、支部によっては真宗同朋会支部としての活動が非常に困難になっている例が見られるため、			
各組実態調査	・荘・白川組・朝日・吉城等のご回檀、報恩講等にて、ひだ御坊から距離のある			

2020年度 飛騨御坊真宗教化センター 事業計画

青少幼年部会

テーマ・目標…… 正信偈を歌い継ぐ ～お内仏に集う家族形成サポート～

長期展望……… 今 期…青少幼年教化の重要性確認、各組共通理解と協力体制構築、新事業の

事業名称	期日	会場	講師	備考
ごぼう夏のつどい ※次年度より	毎年7月 1泊2日 (初日午後～2 日目午前)	高山別院	テキスト： 青少幼年勤行集	正信偈（三洵）唱和、仏 典童話を読む、清掃奉 仕、遊び、夕食作り※開 閉会式には親も同座して
出張！ ごぼう子ども会 (子ども御回壇) ※次年度より	年3回	会場：各組寺院 2時間	テキスト： 青少幼年勤行集	※1、2組を除く組へ巡 回、1年に3カ組巡回 ※子ども会講習（スタッ フ要員研修）を兼ねる
家族報恩講 ※次年度より	別院11月3日 報恩講午前のお 座	高山別院		内容：正信偈の大合唱 (御参修、おはなし、親 子向けイベント、作品展 ※全世代において親子で
事業名称	期日	会場	講師	備考（予算）
御坊チャンネル！ (仮) Hit net TV! テレビ番組	3カ月一回更新 月は毎日(30 日)放映、15分 番組			Hit net TV! と共同で 仏 教バラエティ番組を制作 ・放映する ※各家庭に 真宗の教え・仏事を届け る ※青少幼年部会が諸 手配を行い、教化セン ター全体で取り組む
真宗本廟 子ども奉仕団 ※次年度より	8月に上山			岐阜地区と合同での開催 を検討

2020年度 飛騨御坊真宗教化センター 事業計画

広報部会

テーマ・目標…… ①広く市民社会の声を受信し、時代に応じた教化表現を考え、展開する。

長期展望……… 寺院の同朋会や家庭内において、話題となるような『ひだご坊』紙の紙面づくり

事業名称	期日	会場	講師	備考
①『ひだご坊』紙の編集・発行	毎月20日 飛騨 全域に新聞折り 込みにて配付	高山教務支所		毎月2～3回の編集会議/ 紙面構成の検討/執筆者 の選定/執筆者との校正 連絡/
②教化冊子 『女と男（ひとと ひと）のナムアミ ダブツ』発行	2021年6月末日までに		藤場芳子氏	発行部数は未定。 ※『私を照らすひかりの 言葉』（酒井義一著） は、2022年度までに完売
③「別院パンフ レット」発行	2020年中			発行部数は未定。 配付対象は、「団参で訪 れた方」とする。
				広告冥加金として、年間 1,000,000円（100,000円 ×10カ月）の収入
④ホームページの 運用				動きのあるページを目指 すには、各部門の取り組 みを把握し、速やかに発 信していかななくてはなら ない。まずは、運用の ルールや体制（指示命令 系統）を再検討する必要 がある。